

体罰ゼロ宣言(体罰根絶宣言)

体罰は、違法行為であり児童生徒の心身に深刻な悪影響を与え、教員及び学校への信頼を失墜させる行為である。体罰により正常な倫理観を養うことはできず、むしろ子どもたちに力による解決への志向を助長させ、いじめや暴力行為の連鎖を生む恐れがある。

子どもたちは、誰もがよりよく生きたいという意欲や願いをもっている。この願いを教育にかかわる全ての人を受け止め、一人一人のよさや可能性を引き出し、信頼関係に基づいた指導を進めることが大切である。子どもたちに注意・叱責・指導等が必要と認められる状況においても、決して体罰によることなく、家庭とも連携・協力することにより、子どもたちの規範意識や社会性の育成を図ることが必要である。いま、子どもたちの教育にかかわる全ての人が強い信念をもち、体罰根絶に向けた取組を推進しなければならない。

板橋区教育委員会と板橋区立小学校校長会、板橋区立中学校校長会、板橋区立幼稚園園長会は、ここに、総力を結集して、「板橋区立学校から体罰をゼロにする」ことを宣言する。

「私たちは、体罰をしません。」

「私たちは、体罰をさせません。」

「私たちは、体罰を許しません。」